

# 千葉県経済のトピックス

～所定内給与(基本給)の動向～

令和3年7月6日

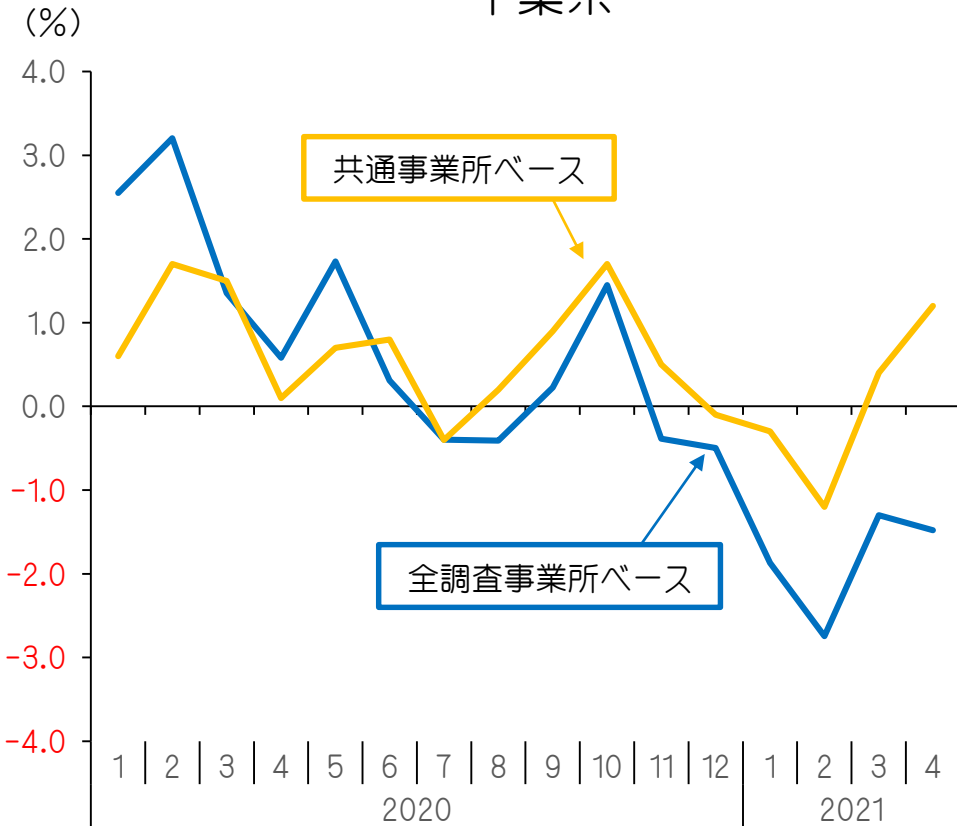
千葉県商工労働部経済政策課

# 所定内給与は回復傾向にある

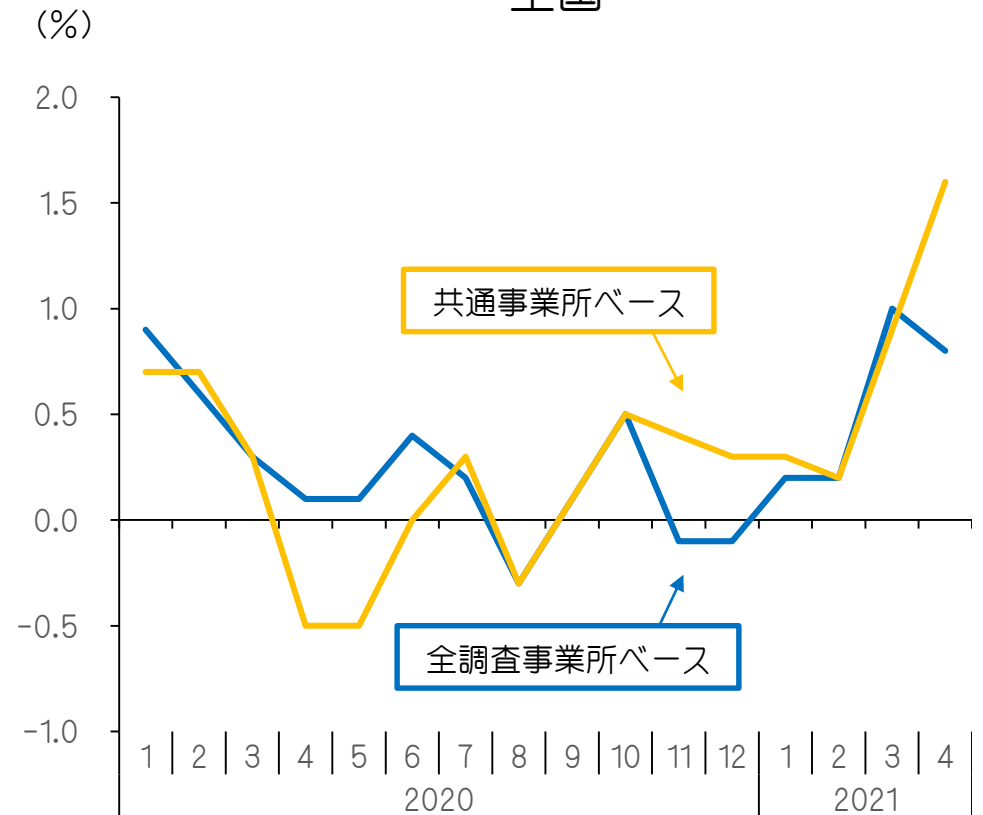
- ❑ 毎月勤労統計は毎年1月に調査事業所の入れ替え（2021年1月は、500人未満事業所の3分の1）を実施。入れ替えを要因とする数値変動が存在するため、入れ替えの対象でなかった「共通事業所ベース」の前年同月比が参考公開されている。
- ❑ 所定内給与（基本給）の共通事業所ベースは、千葉県は2021年4月に前年同月比+1.2%。2カ月連続で増加した。

## 所定内給与の前年同月比

千葉県

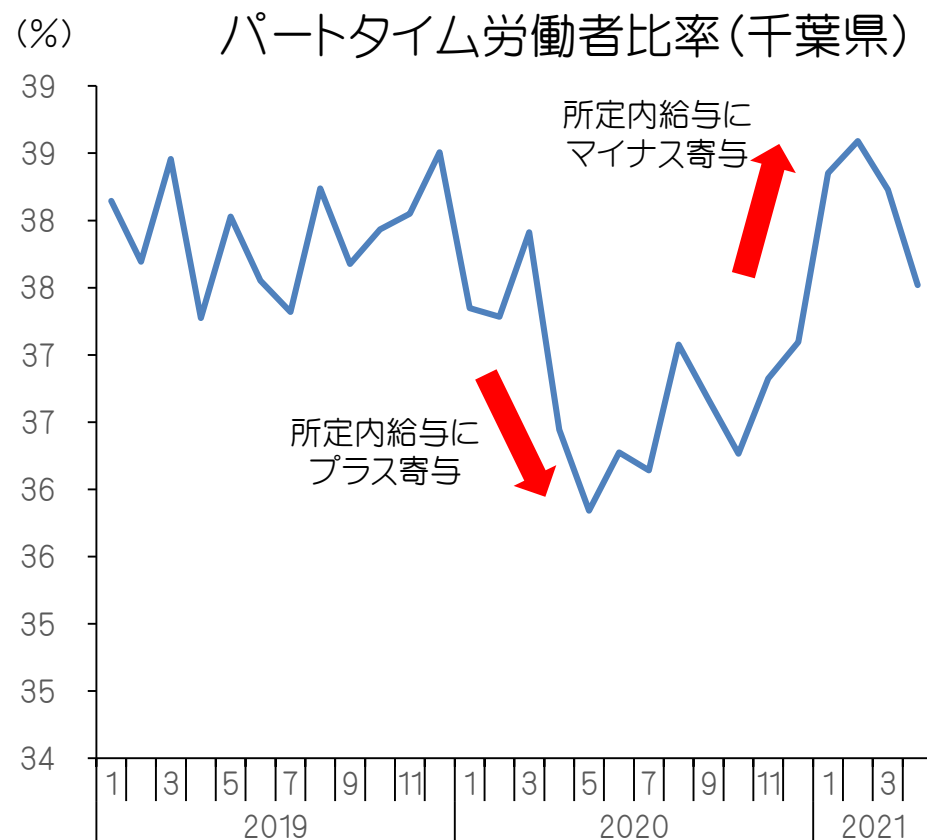
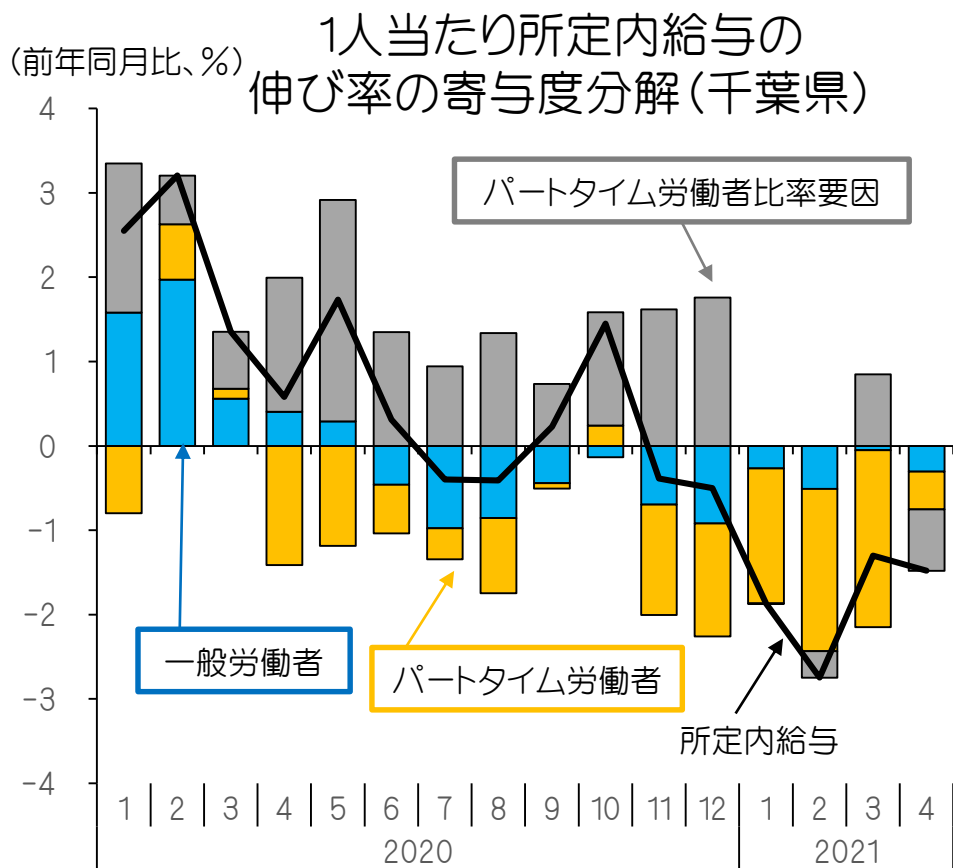


全国



# 足元の所定内給与低下の主因は、パートタイム労働者比率の増加にある

- 1人あたり所定内給与は、パートタイム労働者分が大きく減少し全体を押し下げている。
- 一方で、2020年はパートタイム労働者比率が前年同月と比べ大きく落ち込んだため、給与水準の高い一般労働者の給与がより多く反映されるようになり、所定内給与の伸び率にはプラスに寄与した。
- 2020年5月から2021年2月にかけては、パートタイム労働者比率が再び増加したことで、押し上げ効果が剥落し、所定内給与全体がマイナス成長となった。

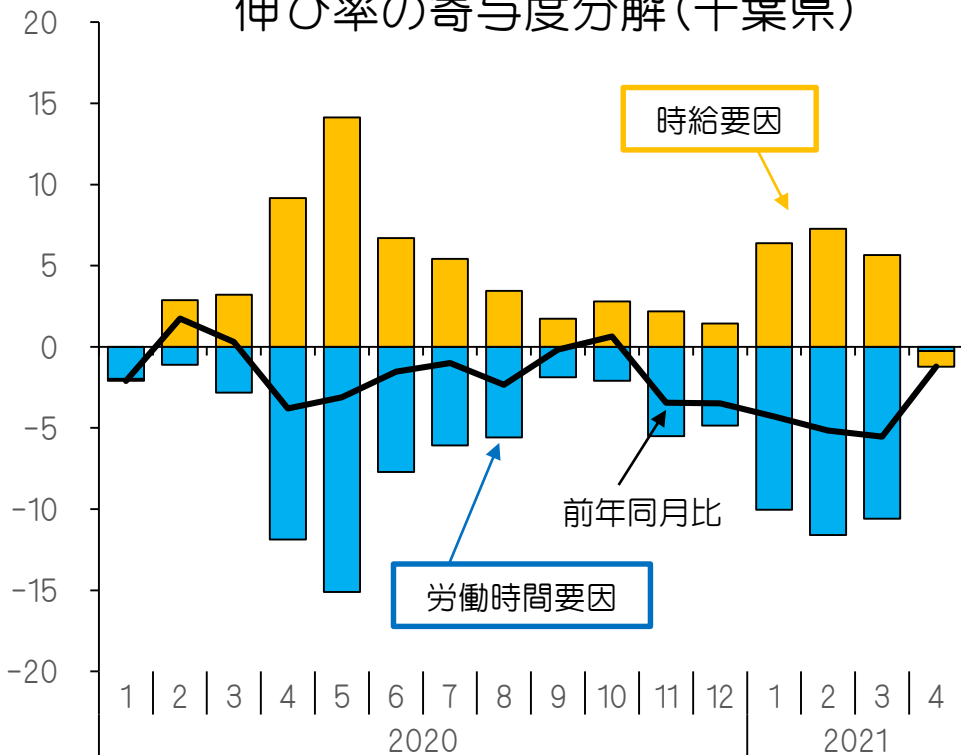


# パートタイム労働者の所定内給与と減の要因は、労働時間の減少にある

- パートタイム労働者の1人当たり所定内給与は、2021年4月に前年同月比▲1.2%。
- 2020年以降の所定内給与のマイナス成長は、労働時間要因のマイナス寄与が主因。
- 新型コロナウイルスの感染拡大が収束して所定内労働時間が回復すれば、足元の時給上昇を背景に、パートタイム労働者の1人当たり所定内給与はプラス成長に転じる可能性がある。

パートタイム労働者の  
1人当たり所定内給与の  
伸び率の寄与度分解(千葉県)

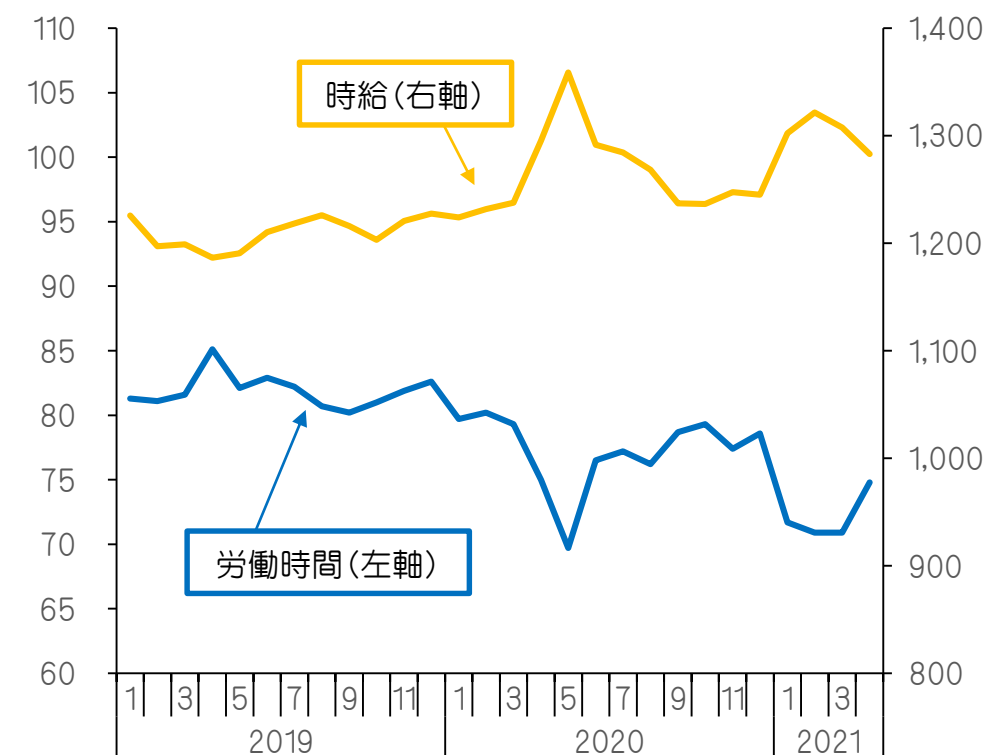
(前年同月比、%)



パートタイム労働者の  
所定内労働時間及び時給(千葉県)

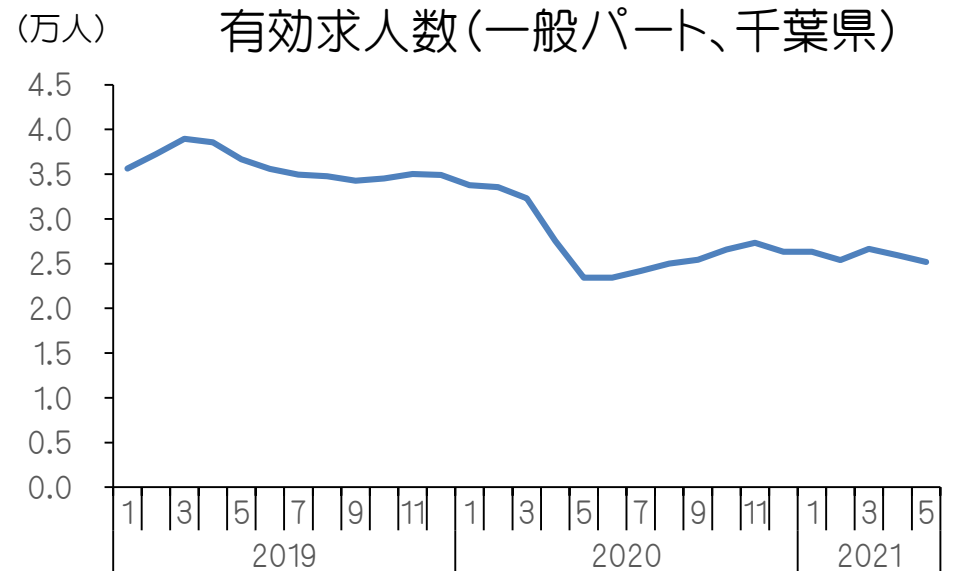
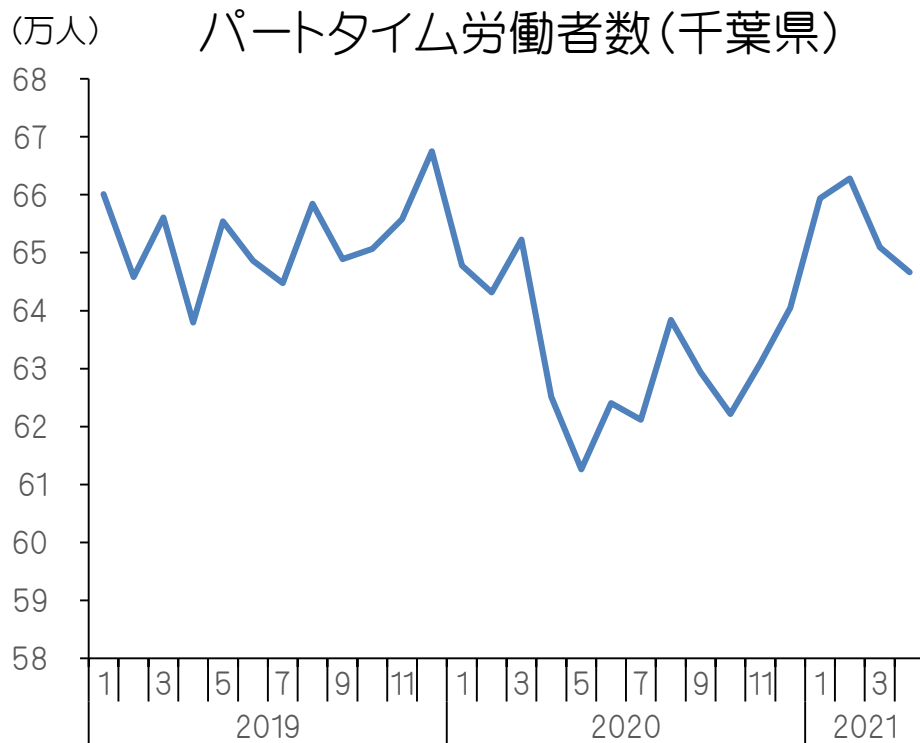
(時間)

(円)



# パートタイム比率の回復は一時的であり、この先は低下する可能性がある

- パートタイム労働者数は2020年5月を底に、その後は回復傾向をたどった。ただし、前年同月の水準と比べて、2020年12月までは大きく下回っていたため、パートタイム労働者比率の低下が所定内給与の伸び率にはプラスに寄与した。
- ただし、2021年3月以降はパートタイム労働者数が減少に転じた。一般パートの有効求人数についても、2021年4月以降は減少に転じている。これは、2021年4月1日から「パートタイム・有期雇用労働法」が中小企業にも適用されることとなり、同一労働同一賃金に対応することで、企業負担が増す懸念から、パートタイム労働者数は当面減少する可能性がある。パートタイム労働者数が減少(パートタイム労働者比率が低下)した場合、所定内給与全体にはプラス寄与となる。



Point  
一般とは、常用(雇用期間に定めがないか又は4カ月以上の雇用期間の定めがあるもの)及び臨時・季節を合わせたものをいう。  
パートタイムとは、1週間の所定労働時間が同一事業所に雇用されている通常の労働者に比して短いものをいう。

(資料) 千葉県「毎月勤労統計調査地方調査」、厚生労働省「職業安定業務統計調査」